



1学期の最終月になりました。そして今日は期末テストの初日でした。3教科の手ごたえはどうか。残り2日間の6教科にも落ち着いて取り組みましょう。

テストが終わると、待ちに待った神戸防災学習！事前学習の映像で見た被災地を実際に歩き、防災について考えを深めるとともに、時間をかけて全員で考えたルールを守り、有意義な活動ができることを期待しています。まもなく梅雨が明け、本格的な夏を迎えます。しっかりと睡眠と栄養をとって元気に過ごしましょう。

神戸防災学習

6月7日から始めた防災学習は、阪神淡路大震災について知るために、当時

の様子を映像で見ることから始めました。地震が発生した平成7年1月17日午前5時46分にコンビニエンスストアのビデオカメラが捉えていた映像では、突然激しい揺れが起こり、あっという間に商品棚の商品が塊で崩れ、棚や台などすべての物が一斉に激しく動きぶつかり合い、人が倒れながらその間にはさまっていき様子が映し出されました。また、脱線した電車とその周囲の押しつぶされた建物の奥で火災が発生していたり、道路が陥没し車が動けなくなっていたりする様子などからも、地震の大きさを感じるとともに、一瞬で犠牲になった人たちが、その御家族のことを考えると、いたたまれない気持ちになりました。

【生徒の感想より】

- こんなに大きな地震が起こると想定していなかったため、「備え」がなく、あそこまで大きな被害になったのだと思います。災害が起きてすぐに火災が発生したり、建物の下敷きになったりした人のために救助やボランティアの人たちが駆けつけている映像を見て、協力して動くことの大切さを知りました。
- DVDの中で、「区を超えて火事が起こった」と聞きました。被災後の水不足では、当時の日本の災害への体制が整備されていなかったことや、改めて「備え」の大切さを感じました。一番心が痛んだのは、崩れた建物の下に何人の人たちが埋まっているのかと思ったことです。神戸に行く前に、しっかり心の準備をしたいです。
- 災害で、たくさんの方が苦しみ、悲しい思いをした人がいることを、今まで他人事にしか感じていなかったけど、こうしてDVDを見たり災害について学んだりすると、悲しい思いをした人や苦しんだ人たちのために、自分もできることをしていきたいと思いました。
- 地震が起こった時が一番怖いと思うけれど、そのあとの火災や建物倒壊も怖いと思いました。電気や水道、ガスなどが止まったことで亡くなった人も多かったことが分かりました。震度7がどのくらいの揺れか、わからなかったけれど映像を見て今にも倒れそうな揺れだとわかり、怖かったです。
- DVDを見て、あのような災害が本当にあったことを知りました。「地震に強いと言われていたものが倒れる」「防火用水がなくなる」「病院の薬品庫が開かなくなり薬品が使えなくなる」などさまざまな事態が重なっていたことがわかりました。
- 災害時にみんなが助け合って協力し合っていると思った。ぼくも災害時には、落ち着いて近所の人と協力し合えるようにしようと思った。
- 地震は多くの人々の命を奪ったことがわかりました。亡くなった人の命の上に自分たちは生きていると思いました。

防災学習実行委員会

6月9日から7月5日までに、5回の実行委員会を予定し、すでに4回を終え

ました。13人の実行委員さんたちが、①しおり・あいさつ班 ②祈念集会班 ③ルール・マナー班の3つのグループに分かれ、それぞれの班で案を出し、その案をもとに内容を練っていきました。特に、ルール・マナーの検討では、持ち物について、時間を割いて慎重に話し合いました。ドライバーとおやつを許可するか否かで、13人の意見が対立する場面もありましたが、「よりよい防災研修にするために、必要なものなのか？」ということを中心に考えなおしたところ、おやつは不要、ドライバーもホテルにあるものを使わせていただくことに決まりました。

いろいろな場面を想定しながら話し合いを進めている実行委員さんたちを見ながら、自分たちの行事を自分たちで作っていかうとしている熱意を感じ、とても頼もしく思えました。当日も、次は何をするべきか、自分たちで考え、協力し合っ

て活動ができることを期待しています。
(裏面に続く)

クリーン作戦を終えて

6月3日(土)は、地域に貢献することを目的にしたクリーン作戦を行いました。前日までの大雨とは打って変わり、さわやかな晴天の下、2年生は、郷内幼稚園と山竹公園の清掃を行いました。



【生徒の感想より】

まず、集まった人の数を見てびっくりしました。本当に多くの方が、地域のために活動していることに、「地域愛」を感じました。その次の日に、自転車で公民館に行っていたら、地域の人たちがゴミ拾いをしていました。私たちが見ていないところで、協力して地域をきれいにしてくださっていることを知って、これからは私もできるだけ地域の行事に参加したいと思いました。

クリーン作戦と聞いて、正直に言うと面倒くさいなと思っていました。でも、地域の環境を守ることに繋がると思うと、いいものだと思います。これからは地域の中で、できることがあればやっていこうと思いました。

今年は、幼稚園の草抜きをしました。幼稚園の先生方が笑顔で「ありがとう」と言ってくださり、掃除の憂鬱な気分が消えて、心の内側から、ぱあっと温かくなりました。またできればいいなと思いました。

中学生だけでなく、地域の人や子ども会、小学校の先生など、たくさんの方が参加していたので、郷内はすごく愛されているなと思いました。自分たちの地域なので、家のまわりの草や身近にあるゴミを拾っていこうと思いました。

幼稚園をそうじしました。園児が、けがをしないように遊んでくれたらうれしいです。郷内全体をきれいにするにはまだまだ時間がかかるけど、来年もクリーン作戦に参加して、さらにきれいにしたいです。他の活動もしてみたいです。

山竹公園をそうじしました。今年は、小学生の子どもたちとグループを作って草取りをしました。普段かかわらない子たちとも仲良くなれて、とても楽しくクリーン作戦ができました。これからは町をよごさないように心掛けていきたいです。

クリーン作戦でしたが、道にも山竹公園にもゴミがなくて、すごいと思いました。ゴミがないのは、普段から地域の人たちが、ゴミを落とさないようにしていたり、持ち帰ったりしているからだと思いました。これからは一人一人が気をつけて、きれいな郷内を守りたいと思いました。

クリーン作戦に参加して考えたことは、地域を汚すことは簡単だけど、地域をきれいにすることは、簡単ではないけど、きれいになれば地域の人たちも喜ぶし、喜びの輪が広がれば、より良い地域になっていくと思いました。

保護者の皆様へ



【神戸防災学習について】

6日の朝は、7時に郷内公民館に集合です。バスが駐車場に入るため、出発式は公民館入口付近(外側)で、7時5分から始めます。公民館は閉まっているので、家を出る前に必ずトイレをすませておいてください。なお、当日、欠席の場合は6時30分から6時45分までに、郷内中学校にご連絡ください。(TEL 086-485-0055) よろしくお願いたします。